

## 第5章 環境教育

第1節 環境教育および啓発事業の推進	111
1. 環境学習センターの取り組み	111
2. 環境保全課の取り組み	119

# 第1節 環境教育および啓発事業の推進

## 1. 環境学習センターの取り組み

四日市市環境学習センターは、平成8年8月1日、子どもから大人までを対象に、日常生活と環境の関わりについての関心と理解を深め、環境に配慮した行動がとれる市民の育成を目的に開館した。市民が自主的に、楽しく環境の学習ができる拠点施設となることを目指して、平成25年度は次のような事業を行った。

なお、平成21年度より指定管理者制度を導入している。

### 1. 普及啓発事業

#### (1) 自然観察会

身近な自然に対する関心を深め、自然に親しむことを目的に、市民を対象にして年10回実施した。運営は、四日市自然保護推進委員会に委託した。

平成24年度から始めたベビーカーコースを年に4回と実施回数を増やし、回を重ねるごとに参加者も増え定着した。

参加者は、812名でした。

日	テーマ	場所	人数
4/21 (日)	春の伊坂ダム	伊坂ダム	60
5/12 (日)	新緑の里山	南部丘陵公園	60
6/9 (日)	干潟の生きものたち	鈴鹿川派川 (楠中央緑地公園)	90
7/28 (日)	セミの羽化ウォッチング	中央緑地公園	200
8/11 (日)	川の生きもの&石ころ調査	三滝川 (イオン四日市尾平)	140
9/15 (日)	国の天然記念物 御池沼沢	御池沼沢植物群落	27
10/13 (日)	いろいろドングリ	南部丘陵公園	103
12/1 (日)	紅葉の公園散策	中央緑地公園	60
1/19 (日)	水鳥ウォッチング	鈴鹿川 (塩浜小学校)	29
2/16 (日)	早春の里山	川島地区	43

#### (2) 四日市の身近な自然調べ

小学生が身近な生き物に目を向けることにより、自然とのふれ合いを楽しむとともに、自然への関心を深めてもらうため、年10回実施した。半数の回で応募者が定員を上回り抽選となった。

参加者は455名でした。

##### 自然ふれあいコース

日	テーマ	場所	人数
4/13 (土)	山菜クッキング	少年自然の家	41
5/25 (土)	カニカイパラダイス	高松干潟	68
6/22 (土)	虫たちのフシギ	常磐西小学校、吉田山	54
7/20 (土)	プランクトンの世界	四日市西高校	41
7/27 (土)	川の生きもの調査隊～外来種を探せ	四日市西高校、矢合川	56
8/3 (土)	シダ植物大研究	少年自然の家	42
8/17 (土)	シダ植物まとめ方相談室	環境学習センター	16

##### いきものミステリーコース

10/19 (土)	南丘ミステリー	南部丘陵公園	28
-----------	---------	--------	----

12/7 (土)	木のヒミツをさぐれ!	南部丘陵公園	32
1/25 (土)	ホネから学ぶいきものミステリー ～海編	吉崎海岸 (楠公民館)	39
2/22 (土)	キミもいきものハンター! フィールドサインをさがせ!	少年自然の家	38

【講師】 四日市自然保護推進委員会

### (3) ecoコロンプス号

バスで四日市周辺に出かけ、市内の環境や身近な自然に対する関心を深め、環境保全意識が高まることを目的に、市民を対象に4回実施した。

参加者は160名でした。

開催日	テーマ【コース】	参加者数
4/3 (水)	四日市エコウォーク 【見学先】 川島・田光シデコブシ自生地、三重県民の森、富士電機 (株) 【講師】 四日市大学自然環境教育研究会 保黒時男氏	41
7/31 (水)	ゴミのゆくえ～リサイクル 【見学先】 北部清掃工場、三重古紙センター、エフピコ (株)	40
3/2 (日)	エコライフバスツアー (共催 東邦ガス) 【見学先】 モリコロパーク、ガスエネルギー館、リベナス四日市	44
3/15 (土)	四日市公害解説員・語り部説明会と四日市公害学習バスツアー (共催 四日市公害と環境未来館準備室) 【見学先】 環境学習センター、磯津測定所、塩浜小学校、磯津→第三コンビナート、ポートタワー 【講師】 四日市再生「公害市民塾」	35

### (4) こどもエコゼミ

夏休みにおける小中学生向けの環境学習支援として実施した。地元商店街との共催事業であるソーラーカー講座も引き続き開催した。

参加者は253名でした。

開催日	講座名	講師	参加者数
7/27	サイエンス広場	WDBエウレカ	62
8/6	四日市公害学習	四日市再生「公害市民塾」	47
8/10	太陽パワーおもしろ工作	科学サークル大黒屋	70
8/16	植物スケッチ	四日市自然保護推進委員会	30
8/20	ソーラーカーをつくろう	三重県環境学習情報センター	44

### (5) チャレンジ! エコ講座

工作体験だけでなく、日常生活で実践できる講座を取り入れました。年3回実施した。参加者は68名でした。

開催日	講座名	講師	参加者数
11/9 (土)	布ナブキン作り	職員 谷崎 仁美	7
12/25 (水)	お正月飾り	ナチュラル工房にわとり屋 坂崎 由佳氏	31
2/8 (土)	知って得する家庭菜園 ～自然農法入門～	MOA自然農法文化事業団 板坂 康氏	30

## (6) 環境セミナー

市民を対象に年5回実施した。  
参加者は287名でした。

開催日	講座名	講師	参加者数
4/14 (土)	水生生物指導員交流会	海蔵川探検隊！うみくら隊長 川瀬 裕之氏	16
6/1 (土)	やってみよう！みどりのカーテン (共催 四日市環境フォーラム、 ゴミ減量リサイクル推進協議会) ララスクエア3階 イオンモール四日市北店	三重県地球温暖化防止活動 推進員 山田 匡氏	120 110
6/2 (日)	ライフスタイル革命	四日市大学エネルギー環境 教育研究会 矢口 芳枝氏	23
6/27 (土)	小さなコケの世界～コケ玉作り	北勢地区インタープリター 協会 川合 延雄氏	26
3/8 (土)	環境の仕事のハナシ	三重県水産研究所 主任研 究員 竹内 泰介氏 NPO大杉谷自然学校長 大西 かおり氏 (株)リバイブ 板橋 侑 希氏 環境情報誌R1sa 編集長 関口 威人氏	15

## (7) エコまつり

企業、団体および行政などが協働・連携し、ワークショップを中心に、市民が身近にあるものから環境について楽しみながら体感できる学習の機会として年1回実施した。平成25年度は22団体に協力を得て、1階ホールを借り、会場を拡大して開催した。  
参加者は800名でした。

6/15 (土)	エコまつり	800
----------	-------	-----

## 2. 人材育成事業

### (1) 環境リーダー養成講座

市内の団体の協力を得ながら、地域に密着した内容と体験学習を重視した講座を行った。

	修了生
基礎編	32
応用編	26
スキルアップ編	17

日程	テーマ	講師	人数
6/8 (土)	環境問題とE S D	四日市大学エネルギー環境教育研究会 矢口 芳枝氏	40
6/22 (土)	水を取り巻く環境	三重大学人文学部准教授 谷口 智雅氏 環境カウンセラー 長尾 計昌氏	40
7/6 (土)	バス視察研修 【見学先】中部電力(株)川越火力発電所、星の広場、モミジ谷、南部丘陵公園、吉崎海岸周辺	四日市自然保護推進委員会 寺田 卓二氏	36
9/14 (土)	ゴミの発生とリサイクル	四日市市役所 生活環境課リサイクル係職員 NPO法人 中部リサイクル運動市民の会 代表理事 永田 秀和氏 NPO法人 国際資源活用協会	40
9/28 (土)	低炭素社会実現のための取り組み	松阪協働ファーム代表取締役社長 大原 興太郎氏 日本貨物鉄道(株)東海支社 四日市駅長 小川 康一氏 企画担当 鹿田 飛圭氏	31
10/12 (土)	大気汚染	三重大学伊賀拠点客員教授 加藤 進氏	36
10/26 (土)	少子高齢社会の環境にやさしいまちづくり	スペースアーバン・ウイング 代表取締役 大山 曜氏 四日市市役所 都市計画課まちづくり支援G職員 環境保全課環境調整係職員	28

#### スキルアップ編

11/14 (土)	バス視察研修 【見学先】中部エコテクノロジー、南部浄化センター、南部埋立処分場		29
11/30 (土)	生きものを楽しむ庭 雨の行方～雨水利用のススメ～	三重県立四日市農芸高等学校 教諭 前田 竜矢氏	23
12/14 (土)	水環境保全と市民活動、失敗と反省の25年 工作体験 ①竹工作「四海波花かご」 ②紙すき	川づくり会議みえ 代表幹事 川上 聡氏 森野仲間 伊達 伝司氏 環境学習センター職員	21

## 教員編

7/25 (木)	教職員研修 普段の授業を活かした環境教育	四日市自然保護推進委員会 寺田 卓二氏	11
8/8 (木)	教職員研修 バス視察研修 【見学先】中部電力(株)メガソーラーたけとよ、水沢浄水場、三重用水		15

### (2) 「(仮称) 四日市公害と環境未来館」解説ボランティア養成講座

新施設の説明会を兼ねて、エコロンプス号「四日市公害」を実施し、新施設の概要説明と語り部及び解説ボランティアの募集を行った。

### (3) 四日市公害教職員研修

教育委員会と連携し、教職員の公害学習研修を開催した。また、新規採用職員研修講座の中でも開催した。

7/23 (火)	四日市公害 教員編	51
8/22 (木)	四日市公害 新規採用教職員研修	59
1/7 (火)	四日市公害 教員編	14

## 3. 環境学習支援事業

### (1) 出前講座 水生生物調査

水生生物を調べることによって河川の水質判定を行うとともに、自然環境保護活動の普及・啓発をはかるため、水生生物調査指導員の協力を得て、水生生物調査を実施した。

参加者は858名でした。

5/23	中部西小学校4年生	85
6/6	常磐西小学校4年生	127
6/7	下野小学校4年生	67
6/11	富田小学校4年生	137
7/9	橋北小学校4年生	49
7/10	川島小学校4年生	150
7/11	八郷小学校4年生	85
7/21	楠公民館	36
7/28	川島地区市民センター	42
8/3	内部地区社会福祉協議会	80

### (2) 出前講座 エコ工作

各地区センターなどからの要請を受けて、夏休みの工作を中心に、竹工作などの指導を行った。参加者は682名でした。

6/18	海蔵地区社会福祉協議会 竹の小物入れ	60
7/19	橋北幼稚園 間伐材うちわに絵を描こう	120
7/23	小山田地区市民センター 牛乳パックで望遠鏡を作ろう	19
7/25	桜地区市民センター 貝がら風鈴	45
7/26	水沢地区市民センター ログハウス作り	45
8/2	八郷地区市民センター 牛乳パック望遠鏡作り	22
8/7	常磐地区子ども人権文化育成協議会 牛乳パック望遠鏡	28
8/7	八郷地区市民センター 魚釣りゲーム作り	24
8/17	三重県環境学習情報センター 牛乳パック望遠鏡作り	19
8/21	内部地区市民センター 貝がら風鈴	35
8/21	富洲原地区市民センター 貝がらフォトフレーム	23
8/22	あさけプラザ図書館 ログハウス作り	36
8/23	常磐地区市民センター 貝がら風鈴	42
8/28	塩浜地区社会福祉協議会 紙すき	31
8/29	桜台学童保育所 竹ハウス作り	35
8/30	虹の会 竹の小物入れ&貝殻アクセサリ	55
12/14	保々子ども人権文化育成協議会 ナチュラルフォトフレーム作り	18
12/24	三重地区市民センター しめ縄飾り作り	25

### (3) 四日市公害学習など環境学習支援事業

教育委員会編集の環境学習冊子「環境学習（四日市公害・生物多様性）事例・教材集（中学生版）に資料提供など、発行に協力した。

小・中学校・大学や各地区からの依頼を受けて、環境に関する学習や公害学習を行った。

参加者は1, 516名でした。

#### 四日市公害学習支援

5/15	三泗小学校社会科教育研究協議会	27
5/30	KHネオケム(株)	12
6/27	ICETT インドネシア	20
7/30	ICETT 地球環境塾	24
8/6	ICETT モンゴル	8
9/4	日本大学	30
9/28	桜美林大学	11
10/8	合川小学校(鈴鹿市)	10
10/10	川合小学校(津市)	86
10/24	阿山連合小学校(伊賀市)	53
10/24	治田小学校(いなべ市)	37
10/28	楠小学校	134
11/1	桑名市 城南小学校5年生	81
11/6	ICETT 中国	7
11/12	山手中学校1年生	12
11/15	松阪市 天白小学校5年生	77
11/21	保々小学校5年生	97
12/18	ICETT 中国	3
2/4	三重大学環境管理推進センター	25
2/7	三重県人権センター	25
2/13	橋北小学校5年生	41

2/25	中央小学校5年2組	24
2/26	中央小学校5年1組	23
3/6	中央小学校5年生	48
3/14	四日市大学	8

#### 四日市公害学習支援 出前講座

7/24	あさけプラザ図書館	17	
8/11	三重県環境学習情報センター	15	
10/8	依那古小学校(伊賀市)	42	バス案内
11/8	楠小学校5年生	138	
11/19	塩浜小学校5年生	29	
11/19	市役所新規採用職員研修	96	
1/22	常磐西小学校5年生	141	
1/28	内部東小学校5年生	115	

#### (4) 出前講座 グリーンカーテン講座

四日市市環境フォーラムとの共催事業として、市民に節電とCO<sub>2</sub>削減による温暖化防止意識の啓発を目的として、各地区市民センターの協力を得て、温暖化防止講座とゴーヤ苗の配布を実施した。

参加者は662名でした。

5/8	川島地区市民センター	18
5/9	大矢知地区市民センター	32
5/12	赤堀人権のまちづくり推進委員会	18
5/13	桜地区市民センター	35
5/14	八郷地区市民センター	42
5/14	四郷地区市民センター	55
5/15	内部地区市民センター	35
5/15	海蔵地区市民センター	41
5/16	羽津地区市民センター	52
5/17	日永地区市民センター	30
5/17	県地区市民センター	22
5/18	三重地区市民センター	42
5/18	河原田地区市民センター	20
5/21	橋北地区市民センター	22
5/22	神前地区市民センター	20
5/23	中部地区市民センター	33
5/24	塩浜地区社会福祉協議会	29
5/26	国際共生サロン	52
5/28	富洲原地区市民センター	45
5/31	下野地区市民センター	19

#### (5) その他環境学習支援

生ゴミの減量の啓発として、市民団体と協働して「ダンボールコンポスト講座」を実施した。参加者は1,823名でした。

4/15	内部地区市民センター ダンボールコンポスト講座	32
------	-------------------------	----

4/25	富洲原地区市民センター ダンボールコンポスト講座	25
4/30	下野地区市民センター ダンボールコンポスト講座	12
5/3	イオンモール四日市北 グリーンカーテン講座	240
5/13	内部地区市民センター ダンボールコンポストAF講座	30
5/16	中部地区市民センター ダンボールコンポスト講座	18
5/17	中部西小学校4年生 水学習講座	64
5/25	デルタスタジオ グリーンカーテン講座	100
5/26	デルタスタジオ グリーンカーテン講座	100
5/30	中部地区市民センター ダンボールコンポストAF講座	16
5/31	下野地区市民センター ダンボールコンポストAF講座	7
6/12	下野小学校4年生 水学習講座	61
6/12	県地区市民センター ダンボールコンポスト講座	17
6/18	常磐西小学校4年生 水学習講座	121
6/20	桜地区市民センター ダンボールコンポスト講座	12
6/21	日永地区市民センター ダンボールコンポスト講座	33
6/21	中央小学校4年生 水学習講座	37
6/26	橋北小学校4年生 水学習講座	41
7/2	四郷地区市民センター ダンボールコンポスト講座	32
7/2	笹川東小学校 ゴミ学習講座	33
7/3	県地区市民センター ダンボールコンポストAF講座	16
7/11	桜地区市民センター ダンボールコンポストAF講座	10
7/12	日永地区市民センター ダンボールコンポストAF講座	30
7/14	赤堀人権のまちづくり推進委員会 ダンボールコンポスト講座	11
7/30	四郷地区市民センター ダンボールコンポストAF講座	21
7/30	富田地区市民センター チリメンモンスターを探せ	30
8/9	四日市市教育委員会 子ども科学セミナー 水質調査	200
8/25	赤堀人権のまちづくり推進委員会 ダンボールコンポストAF講座	5
9/3	神前地区市民センター ダンボールコンポスト講座	18
9/11	三重地区市民センター ダンボールコンポスト講座	17
9/24	神前地区市民センター ダンボールコンポストAF講座	15
9/25	三重地区市民センター ダンボールコンポストAF講座	16
9/26	内部地区市民センター ホタルと水質講座	20
10/2	下野小学校 紙すき講座	63
10/4	八郷地区市民センター ダンボールコンポスト講座	20
10/22	友生小学校 施設見学 (伊賀市)	134
10/25	八郷地区市民センター ダンボールコンポストAF講座	17
11/12	山手中学校1年生	6
11/27	塩浜地区社会福祉協議会 ダンボールコンポスト講座	25
12/12	塩浜地区社会福祉協議会 ダンボールコンポストAF講座	21
2/2	四日市ウミガメ保存会 海ゴミ学習	61
3/5	保々地区市民センター ダンボールコンポスト講座	18
3/19	保々地区市民センター ダンボールコンポストAF講座	18

### 3. 交流・活動支援事業

#### (1) こどもエコクラブ支援事業

市内の15クラブの12,741人、サポーター86人が登録した。

## 4. 情報提供事業

### (1) 環境情報誌の発行

年1回、環境情報誌「エコピース」を2,500部発行した。

月1回、イベント案内を中心とした「エコっぽニュース」を発行し、来館者などに配布し、各地区市民センターなど30か所に配架した。

「広報よっかいち」での参加者募集掲載、CTYの「ニュースエリア便」「ちゃんねるよっかいち」等の出演、「エフエムよっかいち」での告知、記者発表を行い、新聞社等のマスコミへのアプローチを行った。

## 2. 環境保全課の取り組み

### 1. 環境情報の提供

#### (1) 「四日市のかんきょう」の作成

四日市の公害の歴史や現状について正しく知り、考えるための手引書として、平成13年度までA4版16ページの小冊子を作成していたが、現在は「かんきょう四日市」のホームページに掲載している。

#### (2) 「広報よっかいち」への特集ページの掲載

「広報よっかいち」6月下旬号に、「生物多様性」をテーマとして、「生物多様性」が今、脅かされている現状と「生物多様性」の大切さを掲載するとともに、四日市市内で発見されている外来生物を紹介し、市民への注意喚起を呼びかけた。

### 2. 地球温暖化対策の推進

#### (1) 四日市市環境フォーラムの取組み

市民、事業者、行政が参加する「四日市市環境フォーラム」を設立し、環境に対する総合的な取組をおこなった。平成25年9月に四日市市文化会館において、シンポジウムと展示・交流会を実施した。

日時：平成25年9月29日（日）

会場：四日市市文化会館、出展者数59団体、参加者763人

パネルディスカッション：テーマ「環境とまちづくり」

#### (2) 姉妹都市・友好都市による高校生環境サミット

夏休み期間中（7/28～8/5）に市内高校生と姉妹都市であるロングビーチ市の高校生、友好都市である天津市の高校生を対象に、環境問題のグローバルな考え方や取組みについての理解や交流を深めてもらうことを目的に、国際環境技術移転研究センター等において、環境学習を実施した。

#### (3) こどもよっかいちCO2ダイエット作戦

市内の事業所や三重県と協力して、小学生向けの地球温暖化関連教材「こども

よっかいちCO<sub>2</sub>ダイエット作戦」を導入し、市内の小学校7校で実施した。

(4) エコドライブ講習会

JAF三重支部の協力により、市民を対象としたエコドライブ講習会を年1回実施した。

(5) 霞ヶ浦地区環境行動推進協議会

商工会議所、霞ヶ浦地区企業や四日市港管理組合との協働により、公共交通機関、自転車、徒歩など、環境負荷の低い方法での通勤を毎月実施した。また、ライトダウンキャンペーンや環境配慮行動のシンポジウムにも協力を行った。